山梨県立わかば支援学校

令和８年度　第２回学校運営協議会　協議結果等について

日時：令和８年１０月２６日（月）　１３：３０～１５：３０
場所：わかば支援学校ふじかわ分校　会議室

次　第

１　開会のことば
２　校長あいさつ
３　議事＜議長：会長＞
（１）令和８年度学校評価中間評価について（校長・教頭）
（２）地域との連携・学校サポーターについて【グループ協議】
（３）その他
４　連絡・報告
（１）今後の予定
・第３回学校運営協議会　令和９年２月１５日（月）１３：３０～　本校
（２）その他
・令和８年度地域と学校の連携・協働に係る研修会について
５　閉会のことば

＜議事＞

（１）令和８年度学校評価中間評価について
〇本校及び分校の学校評価（中間評価）の概要を説明　⇒　承認
〇質問及び意見
・学校徴収金の問題は、学校だけでなく県全体で検討していくべき課題であると感じる。スクールソーシャルワーカーの活用等を検討しているのか？
⇒スクールソーシャルワーカーを活用しているケースは今のところない。特別支援学校には就学奨励費の補助を受けられる制度があるため、福祉の支援者等と協力しながら対応しているケースが多い。
・学校の働き方改革の項目が向上しているが、具体的にどのような取り組みを行ったのか？
⇒昨年度、校内研究で働き方改革について取り上げた。ボトムアップ式の研究を通して、意見を吸い上げ、会議の運営方法の工夫や書類の精選、お菓子コーナーの設置等、様々な取り組みを行ってきた。

（２）地域との連携・学校サポーターについて
＜グループ協議の説明＞
グループ協議の流れについて、協議方法や内容、設定時間等を説明。
グループ協議のテーマ「地域との連携・学校サポーターについて」

＜グループ協議＞

本校１グループ

・登下校時の児童生徒の安全確保には人手が必要。サポーターがいれば助かる部分である。
・社会福祉協議会に「わかばを支える会」等の名称で登録し、支援者を募る方法もある。
・地域の方に来校してもらい、草取りや見守りを一緒にしながら、障害理解につなげる。
・日立市における総合的な学習の時間の取り組みはキャリア教育にも非常に有効である。
・子どもたちの笑顔が見られれば協力してくれる方は大勢いる。

本校２グループ

・ある程度日程のゆとりを持たせて、「ちょこっとボランティア」を募集する方法が良い。
・ボランティア受け入れの規程整備や情報の発信については検討していくべきである。
・学校紹介で児童生徒や保護者の声も掲載するとより学校のことが良く伝わると思う。
・病院などに学校のポスターを掲示するアイデアもある。
・地域のごみゼロ運動などの取り組みも良いのではないか。

分校グループ

・分校は地域とのつながりが強く、鰍沢囃子を教わったり、里芋ほりを経験したりしている。
・今取り組んでいる活動を発信して、バザー等で多くの方に来校してもらうのが良い。
・保護者の中にも温度差があるため、卒業生保護者にも発信をしてはどうか。
・社会福祉協議会の協力を頂いて、サポーターに協力してもらう方法も良い。
・地域にも協力してもらっているが、プールの利用は今後も検討が必要である。

（３）その他

・特になし

＜連絡・報告＞

（１）今後の予定

・第３回学校運営協議会　令和９年２月１５日（月）１３：３０～　本校

（２）その他

・令和８年度地域と学校の連携・協働に係る研修会について
・学習発表会及び分校まつりの出欠について